令和2年度 メチル水銀研究ミーティング

発 表 応 募 票

令和2年　月　日

**【１】発表の形態**

|  |  |
| --- | --- |
| 発表形態（どちらかに○） | １　一般講演（教授・准教授クラスの研究者を対象、発表15分程度）２　若手発表（ポスドク・大学院生などの若手研究者を対象、発表10分程度） |

※発表の時間は、諸事情により変わることがあります。質疑の時間が別途あります。

※若手発表者を対象とした表彰制度「若手研究奨励賞」を設けています。

**【２】発表のタイトル**

|  |  |
| --- | --- |
| 発表タイトル |  |

**【３】発表者**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ﾌﾘｶﾞﾅ 氏名  | 所属機関（講座名・教室名まで記載） | 所属機関における職名 |
| 所属機関の所在地〒　住所　 |
| 連絡先代表電話： 直通電話（内線／直通／携帯）：FAX： E-mail： |
| 専門分野 | 最終卒業学校 | 卒業年次及び学位 |

※ミーティング事務局より連絡する場合があるため、連絡先の直通電話には、直接連絡をとることができる内線番号、直通番号、携帯番号のいずれかを記入してください。

**【４】発表の概要**

|  |
| --- |
|  |

※3～5行程度で簡潔にご記入ください。

※「水俣病に関する総合的研究」の研究班に所属する研究者の場合、研究成果発表会と同じ内容にならないようにしてください。

※一般講演にご応募の場合は、研究者ご自身の現在取り組まれている研究内容だけでなく、可能な限り過去の研究成果も含めた総括的な内容についてご発表をお願いします。

|  |
| --- |
| ●ご登録いただきました情報は、本ミーティングの開催・運営以外の目的で利用することはございません。 また、当社が取得した個人情報は当社のほか環境省で利用し、それ以外に提供することはございません。 当社の情報セキュリティや個人情報保護の基本方針につきましては、次のサイトをご参照ください。 <http://www.janus.co.jp/company/tabid/69/Default.aspx> |

令和2年度 メチル水銀研究ミーティング

発 表 応 募 票

令和2年11月XX日

**【１】発表の形態**

|  |  |
| --- | --- |
| 発表形態（どちらかに○） | １　一般講演（教授・准教授クラスの研究者を対象、発表15分程度）２　若手発表（ポスドク・大学院生などの若手研究者を対象、発表10分程度） |

※発表の時間は、諸事情により変わることがあります。質疑の時間が別途あります。

※若手発表者を対象とした表彰制度「若手研究奨励賞」を設けています。

**【２】発表のタイトル**

|  |  |
| --- | --- |
| 発表タイトル | メチル水銀のばく露による○○への影響メカニズムの解明に関する研究 |

**【３】発表者**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ﾌﾘｶﾞﾅ ｶﾝｷｮｳ　ﾀﾛｳ氏名 環境　太郎 | 所属機関（講座名・教室名まで記載）●●大学○○○学部△△△△学科▲▲▲▲▲▲教室 | 所属機関における職名助教 |
| 所属機関の所在地〒　100-8975住所　東京都千代田区霞ヶ関1-2-2 |
| 連絡先代表電話：03-3581-3351 直通電話（内線／直通／携帯）：03-3581-○○○○FAX：03-3580-2963 E-mail：○○○@env.ac.jp |
| 専門分野環境衛生学 | 最終卒業学校○○大学○○学部大学院 | 卒業年次及び学位平成１８年博士（医学） |

※ミーティング事務局より連絡する場合があるため、連絡先の直通電話には、直接連絡をとることができる内線番号、直通番号、携帯番号のいずれかを記入してください。

**【４】発表の概要**

|  |
| --- |
| ああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああああ |

※3～5行程度で簡潔にご記入ください。

※「水俣病に関する総合的研究」の研究班に所属する研究者の場合、研究成果発表会と同じ内容にならないようにしてください。

※一般講演にご応募の場合は、研究者ご自身の現在取り組まれている研究内容だけでなく、可能な限り過去の研究成果も含めた総括的な内容についてご発表をお願いします。